

The Learner

Doshisha International Academy Elementary School

**April
ISSUE**



**April, 2025
Volume 1 5 5**

新年度にあたり

本年4月から同志社大学付属 同志社国際学院初等部・国際部の校長を務めさせていただくことになりました同志社大学政策学部の真山達志です。専門は行政学です。その名のとおり、国や地方自治体の行政について研究していますが、多くの方にはあまり馴染みのない学問だと思います。ただ、長年研究していますので政治や行政についてはそれなりに詳しいと思います。関西圏の新聞紙上中心に、平均すると月1回くらいの割合で私のコメントが出ていると思います。時々、北海道や沖縄の地元紙にもコメントしています。もし気付かれましたらご笑読ください。

ウクライナやパレスチナ・ガザ地区をはじめ、世界各地で不安定で危機的な状況が生じています。日本国内でも、裏金問題などで政治不信が高まっている中で、選挙制度にも混乱が生じています。しかも、南海・東南海地震や富士山の噴火など、甚大な被害が想定される自然災害の発生も危惧されます。現代は多くの危機や混乱に溢れています。そのような中、大人の役割は、まず目の前の困難を解決し危機に備えるようにすることです。そしてもうひとつ重要なことは、次代を担い、これから60年、70年にわたって困難に対峙しなければならない子どもたちの生きる力と問題を解決する力を育むことだと思います。

本校の教育は、日本の学校教育に求められる基本的な教育プログラムを基礎に、探究学習などを通じて問題発見、問題解決の力を高めるプログラムを組み合わせることによって、これからの時代を担う世代に求められる資質や能力を養うものだと思信しています。しかし、意欲的で崇高な目

的を達成することは容易ではありません。児童の皆さんにとっては、学びや成長の楽しみを実感してもらえる面もありますが、それなりの負担もかけていると思います。保護者の皆さんにも、一般的な小学校よりも物心両面でご負担をかけることになるでしょう。そして、教職員にもより高いスキルと意欲が必要になります。このように、学校に関わる全ての人たちの努力によって、本校はその理念や目標を達成することができるのです。

ひるがえって、校長に就任した私はどうかというと、まったくもって心許ない存在です。いつも冗談交じりに、「世の中に先生と呼ばれる職業の人は多いが、免許も資格もなしにやっているのは大学の先生くらい」と言っていました。本校の初等部は学校教育法上の小学校ですから、教員免許がないと正規の科目を教えることができません。その意味では、私は教育面で貢献できることはほとんど何もないと思いますが、児童の皆さんの学びの環境を整え、教職員の皆さんにとって働きやすい職場にすることに努力するつもりです。

本来は、地味に着実に研究に従事したいと思っていたのですが、行政学者であるためか、大学運営（大学行政）に関わることになり、学部長を6年、副学長を3年など、研究そっちのけの日々を過ごすことも少なくありませんでした。その経験が役に立つかどうかは定かではありませんが、本校の運営に少しでも貢献できればと思っています。どうぞよろしくお願い申し上げます。

校長 真山 達志



①
新島 聖堂に
ワシントン
像

キリスト教 教育テーマ

4月：希望 April：Hope

「家を建てる者の捨てた石　これが隅の親石となった。
これは、主がなさったことで　私たちの目には不思議なこと。」

マルコ 12 章 10, 11 節　（聖書協会共同訳）



今年の1月にワシントン大聖堂でアメリカ合衆国の新大統領就任のための礼拝が行われましたが、その時に主教さんが語られたメッセージの内容が、世界中で話題を呼びました。

「…大統領閣下、どうか私たちのコミュニティで、親が連れ去られてしまうのではないかと恐れている子どもたちに対して慈愛の心を持ってください。そして、自国での戦地や迫害から逃れてきた人々に対して、この国で思いやりと歓迎の意を見出せるように支えてください。私たちの神は、私たちがよそ者に慈しみを向けるべきであると教えています。なぜなら、かつて私たちは皆、この土地ではよそ者だったからです。…」(以上、日本聖公会主教・西原廉太氏一立教大学総長、キリスト教学校教育同盟理事長一の翻訳を引用)

性的少数者や難民など、国の中でも弱い立場にある人々に対する寛容さを求めた内容でしたが、大統領選に勝ったばかりで怖いものなし、まさに飛ぶ鳥を落とす勢いの次期大統領に向かってこのようなメッセージを語るのには、勇気の要ることだったのではないのでしょうか。

私がこのニュースを目にした時、すぐさま思い浮かんだ映像がありました。それは今年の同志社創立 150 周年を記念して 3 年前に出版されたお馴染み「同志社・新島かるた」です。この「わ」のカードにご注目ください。

「ワシントン大聖堂に新島像」と詠まれております通り、ワシントン大聖堂には、同志社の創立者・新島襄の立像があります。ボストンの彫刻家であったアンジェロ・ラウディという人が 1935 年に制作しました。

新島襄は、アメリカの中でも特に「会衆主義」と呼ばれる教会で信仰を養われた人でした。そのため、彼が通っていたボストンのオールドサウス教会には聖人像を飾るような習慣はありませんし、彼が後に創立した同志社キャンパスにも、新島の全身像は見当たりません。しかしながらイギリス国教会という、本来そこから会衆主義が枝分かれしてきた他教派の大聖堂で、そこに安置する聖人像を選ぶにあたり、当時で既に 70 年も昔に東洋からやって来た一人の青年にスポットを当ててくれたことは、母校の創立者を敬愛する卒業生の一人として、嬉しい限りです。

同志社の創立者新島襄は 1843 年、安中藩の江戸屋敷で、下級武士の長男として生まれました。彼は当時の固定された身分制度や、毎日の退屈な仕事の閉塞感に耐え切れなくなり、自由を求めて 21 歳の時に函館から脱国しました。時は幕末、まだ日本は鎖国中ですから、見つければ死罪です。1864 年のことでした。一年かけて、彼を乗せた商船はようやくアメリカのボストンに到着しましたが、すぐに面倒を見てくれる人が見つかったわけではなく、「君の支援者を探しておく。」と言ったきり休暇に入ってしまった船長の帰りを待って、港に停泊した船の上で雑用をこなすかたわら、ひたすら英語の聖書を読んだり、祈ったりしていました。

約 3 ヶ月後、帰還した船長が新島に引き合わせてくれたのが、彼が乗り込んだ船の持ち主であるアルフィーアス・ハーディーという実業家です。この人は将来ある若者の教育を支援することに尽力し、新島がその後行くことになる 3 つの学校の理事をしていました。このハーディー氏がアメリカの養父となってくれたお蔭で、新島はその後の 9 年間、経済的に何の心配もせずに勉学に打ち込み、充実した留学生活を送ることができました。アーモスト大学では理学士の称号を受け、続くアンドーヴァー神学校では牧師の資格を取って、日本でキリスト教主義に根差した学校を立ち上げる夢を持ちました。

ボストン到着直後の新島は身寄りもなく持参金もなく、ハーディー氏に初めて対面するまでの 3 ヶ月間は「不法滞在者」であり、日本に強制送還されてしまえば即、命を絶たれるという切羽詰まった状況の中にいました。何のためアメリカに来たのかとハーディー氏に問われた時も、彼の当時の会話力では全く要領を得ませんでしたので、新島はアメリカにやってきた理由を文章で書くことを求められ、二晩徹夜して英語の文書を書き上げました。この文書は「脱国の理由書」という名で知られています。ハーディー氏はこの手紙に痛く感動し、新島を家族の一員として受け入れる決意を固めたのでした。

先ほど新島襄の石像に言及しましたが、ワシントン大聖堂でアメリカ大統領の就任礼拝が行われるようになったのが 1933 年からなので、設置された 1935 年からは、この石像は大統領の就任礼拝と共にあったことになります。

「…自国での戦地や迫害から逃れてきた人々に対して、この国で思いやりと歓迎の意を見出せるように支えてください。…」ほんの 2 か月前、新大統領に向かって発せられたこの主教さんのメッセージは、まるで 160 年前ボストンの港に到着した、新島襄その人のために語られたものであるかのようです。

今は難民であっても、もし心温かなチャンスが与えられ、様々な精神的・物的支援を受けることができさえすれば、かつての新島襄のように将来母国の発展のために働き、ひいては世界の発展のためにも寄与できるような人材が、きっと大勢おられるに違いありません。

Christian Education Committee　チャプレン　石川眞弓

<お知らせ>

2024 年度の「おにぎり献金」の寄付先と献金額のご報告は、春学期中にこの欄にてお知らせ致します。
皆さまの温かいご理解・ご協力をよろしくお願いいたします。



ご入学・進級おめでとうございます！

たくさんの新しい出会いがある4月です。新しい教室、先生、仲間たち。同じように図書館の本たちもみなさんとの出会いを楽しみにしています。

今年度もたくさん読んで下さいね。

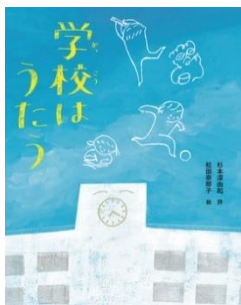
『いちねんせい』詩:谷川 俊太郎 絵:和田 誠 出版社: 小学館



一年生になった時って、どんな気持ちだったかな。どんなことを考えていたっけ。

この絵本は、谷川俊太郎さんの詩と和田誠さんの絵で、初めての学校生活にふみ出す新一年生の期待と不安と感動が入り交じった日常を生き生きと描き出します。

『学校はうたう』作:杉本深由起 絵:松田 奈那子 出版社: あかね書房



詩の一編ごとに文字の形や配置が微妙に変えてあって、それぞれに違うリズムを奏でているのも注目！

パッとページを開いたときに「どんな風に読んだらいいのかな？」と子どもも大人も想像して楽しみ、時に歌って楽しみましょう♪

『がっこうだって ときどきしてる』文:アダム・レックス 絵:クリスチャン・ロビンソン 訳:なかがわしひろ 出版者: WAVE 出版



はじめてのクラス、はじめての学校、みんなときどきするものだけど……学校だときどきしてるの知っていた？学校がちよっぴり怖い子、苦手な子、いやだなあと思う子たちへ——こんな学校だったら、ちよっと面白いんじゃない？

『しょうがっこうだいすき』作:う 絵:えがしらみちこ 出版者: Gakken



小学2年生のせんばいから、これから小学生になるみんなへ。「さげばないようにれんしゅうしよう。」など小学校生活を楽しく送るための16のアドバイスを、ういさんが自分の力で書き上げました。不安と楽しみがいっぱいの入学を控えたお子さんに送る一冊。

4月の主な行事・予定

3月20日～4月6日 春季休業日
4月7日 始業式
4月10日 入学式

1	火	
2	水	
3	木	
4	金	
5	土	
6	日	
7	月	Unit1(week1)始業礼拝(午前授業 / Opening worship service)
8	火	
9	水	
10	木	入学式 / Entrance Ceremony G1 オリエンテーション期間 / Orientation period
11	金	G1 オリエンテーション期間 / Orientation period
12	土	
13	日	
14	月	Unit1(week2) G1 オリエンテーション期間 / Orientation period
15	火	G1 オリエンテーション期間 / Orientation period
16	水	G1 オリエンテーション期間 / Orientation period
17	木	G1 オリエンテーション期間 / Orientation period G3 校外学習 / G3 field trip to Osaka Gas Science Museum
18	金	避難訓練 / Evacuation Drill, G5 コミュニケーションタイム / G5 Communication Time
19	土	
20	日	
21	月	Unit1(week3) G6 参観・コミュニケーションタイム / G6 Communication Time, G6 推薦進学説明会 / Explanatory MTG of the recommendation
22	火	G4 コミュニケーションタイム / G4 Communication Time
23	水	避難訓練(予), G3 コミュニケーションタイム / Reserve day for Evacuation Drill / G3 Communication Time
24	木	G2 コミュニケーションタイム / G2 Communication Time
25	金	G1 コミュニケーションタイム・交通安全教室(6時間目) / G1 Communication Time, Traffic Safety Guidance (6th period)
26	土	
27	日	
28	月	
29	火	昭和の日 / Showa day
30	水	

5月の主な行事・予定

5/10(土) 土曜参観、全体コミュニケーションタイム
5/13(火) 校外学習万博(G4/G6)
5/14(水) 校外学習万博(G2/G5)
5/15(木) 校外学習万博(G1/G3)
5/16(金) 中間カンファレンス(午前授業)～22(木)
5/30(金) 健康診断